



Knots NEXT 'One World, One Life'

公益社団法人 Knots ノット・結び目
WEBサイト <http://knots.or.jp>

〔今号のメッセージ〕

長崎大学感染症共同研究拠点

教授 安田 二朗 さん

ス病や、重症熱性血小

染症であるエボラウイル

行が大きな問題となつて

おり、同じくウイルス感

染症であるマントル

ヘルス感染症の世界的な流

現状、新型コロナウイ

ルス感染症の世界的な流

行が大きな問題となつて

おり、同じくウイルス感

染症であるマントル

ヘルス感染症の世界的な流

公益社団法人Knots(結び目)は、「人と(ヒト以外の)動物の幸せな共生」をテーマに主に社会教育事業を行っています。

Knotsが日頃お世話になっております素敵な皆さまから、メッセージを頂くシリーズです。

ヒトの感染症と動物の感染症、そしてワンヘルス

ワンヘルス(One Health)という単語を見聞きしたことがあるでしょうか?

ワンヘルスとは、動物と人と、生態系を包括的にとらえた健康を提唱する概念で、「人と動物の健康は一つと捉え、これが地球環境の保全に、また、安全・安心な社会の実現につながる。」といふ考え方です。

現在、新型コロナウイ

ルス感染症の世界的な流

行が大きな問題となつて

おり、同じくウイルス感

染症であるエボラウイル

ス病や、重症熱性血小

染症であるマントル

ヘルス感染症の世界的な流

現状、新型コロナウイ

ルス感染症の世界的な流

行が大きな問題となつて

おり、同じくウイルス感

染症であるマントル

ヘルス感染症の世界的な流

現状、新型コロナウイ

ルス感染症の世界的な流

行が大きな問題となつて

板減少症候群(SFTS)で、それによる地球温暖化などが要因として

見えます。

このように、新たに出

現した感染症を新興感染

症と呼びますが、新興

感染症の多くは、人獣共

通感染症であり、元々は

自然宿主と呼ばれる動

物で、病気を起すこと

なく共存していたものが、

自然宿主以外の動物に感

染して、重篤な症状を引

き起こすことになつた場合

に、新興感染症として新

た感染症となります。

新興感染症出現の背

景には、人による未開地

の開拓や環境破壊、そし

て存在しますが、人の活動が止まることはない。地球上には約870万種の生物が存在していると言われており、ヒトはその中の二つの種に過ぎないのですが、地球環境に最も大きな影響を及ぼす存在となっています。

感染症はヒトにとっても、動物にとっても健康や生命を脅かす大きな脅威です。

今回の新型コロナウイルス感染症の大流行は、ワンヘルスの視点に立って、人間が地球全体のことを真剣に考えるべき時が来た、という警告のようになります。

